



須磨区ボランティアセンターだより 7月号

令和2年7月 17日発行

「須磨区ボランティアセンターだより」をお送りいたします。今回は少し早く、作成いたしました。皆さんの新しい活動のヒントや支援になればと思い、コロナ禍の中での現在の取り組みや活動などを掲載いたします。一緒に前に進みましょう！

神戸市社会福祉協議会は、「with コロナ」に対応した“新しい地域福祉活動のカチ”を目指す取り組み、“こうべの社協” “Re³（れれれ）大作戦」実施中です。これまでの「つながり」を絶やさぬように、新しい交流活動や、オンラインでの発信、電話やネットを活用した訪問活動の提案などに取り組みます。



NEW

「地域とつながろう おうちでボランティア」令和2年5月19日(火)〜

新しい形でのボランティア第1弾「地域とつながろう おうちでボランティア」を実施しました。おうちで折り紙を折って須磨区の施設に季節と元気を送る、外出せずにできるボランティア活動です。52名の方が参加され、246匹の金魚が集まり、施設の立ち入りを制限していた須磨裕厚病院にお届けしました。現在、入所者の方が作品にしてくれています。活動された方には、施設からのお礼のメッセージをお送りします。自宅にいながらも、地域とつながる事が出来る活動です。令和2年7月20日(月)より第2弾をスタートします。よかったらご参加ください！



▲集まった金魚



NEW

「活動の工夫・いい話」を募集しました。

これからできる新しい形のボランティア活動のヒントのために、令和2年5月末に「活動の工夫・いい話」を募集しました。「用事はないけれど…」とご連絡頂いた方もたくさんいて、活動が減りご連絡をする機会が減っていた中、とても嬉しかったです。形を変えて活動の継続をされたり、地域の為に新しい取り組みを始められているお話を聞いて元気をもらいました。頂いた情報はHPに順次掲載していきます。ぜひご覧ください。

集まった工夫・活動 → 古和服のリメイクをしている「のぼらグループ」は、作品の材料を分けて自宅で各自作業をして活動を継続/「ミヤマー関西」は、新しく留学生に食料の配布開始/「すまエコまち」は、児童館の子ども達に「ぶんぶんゴマ」や「竹のストラップ」の寄付・遊び方の提案/神戸市外大ボランティアコーナーは通常の子と地域の交流を手紙や ZOOM で継続/「西須磨だんらん」は、電話の居場所として「10分ふれあいコール」を開設/子ども食堂、給食会で民生委員とボランティアが作成したマスクを配布等。

「こうべの社協」
Re³れれれ大作戦



【須磨区社会福祉協議会 HP QRコード】→



須磨区社会福祉協議会・コープこうべ第3地区本部・ともしびボランティア振興財団

合同ボランティア交流会 を開催

令和2年2月5日(水)各団体に登録し、須磨区近隣で活動するボランティア同士が交流会を通じて、意見交換・情報交換を行い、ボランティア活動の発展に繋げることを目的として開催致しました。34団体、63名参加されました。「夢ころぼ」主催 松尾やよい先生の進行で楽しく交流し、「みなさんの活動を聞いて自分も頑張ろうと思った。」「内容の違った活動でも本質は同じだと再認識した。」「今後の交流が決まった。」など感想を頂きました。今後の活動に繋がる交流会を開催することができました。



テレホンサポート事業の再開

「こづべの社畜」
Re³れわれ 大作戦

「テレホンサポート事業」は、須磨区にお住いの一人暮らしの高齢者の方にボランティアさんより、お元気確認とお話し相手のお電話をさせて頂く活動です。平成9年に阪神大震災の災害復興住宅の65才以上の単身高齢者を対象に開始されましたが、その後、対象者を須磨区内に広げ、現在も継続して活動しています。令和2年4月、コロナウイルスの影響によりボランティアさんによる活動は休止し、職員がお電話をさせて頂いておりました。「電話がなければ一日、誰とも話さない」「電話が楽しみです。ありがとう。」と聞き、テレホンサポートの重要性を再確認しました。緊急事態宣言が解除され、令和2年7月よりボランティアさんによる活動を再開しました。「テレホンサポート事業」は、コロナ禍でも地域を結びコミュニケーションをとることが出来る、重要な活動です。現在もお電話させて頂く対象者を募集しています。いつでもお申込み下さい。



絵手紙事業の再開

「こづべの社畜」
Re³れわれ 大作戦

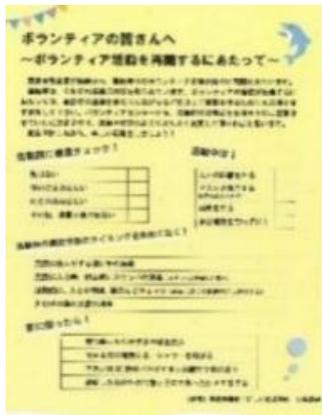
須磨区にお住いの一人暮らしの高齢者の方に、季節と元気を送る絵手紙ボランティア事業。ボランティアのみなさんが須磨区役所3階に集まって絵手紙を描かれ、宛名書きボランティアさんが送付していましたが、コロナの影響で3月より休止しておりました。「楽しみに待っている」という地域の方の声を聴き、6月より自宅で描いてもらい郵送でボランティアセンターに送ってもらう、コロナ禍でもできる形に変えて活動を再開しました。宛名書きボランティアさんはボランティアセンターに来て頂き窓を開け、アクリル板を立てて感染対策をして活動を再開しました。6月より順に送付させて頂いております。

ボランティアさんが
自宅で描いた絵
手紙、他にもさ
ん届きました。→



宛名書き
ボランティア→





活動の再開にあたって



・緊急事態宣言が解除になり、徐々に活動が再開されています。参考に活動の際の注意点をご提案させていただきました。内容は状況や活動に応じてよりよく変更し、活用頂ければと思います。チラシはHPと窓口にあります。必要でしたら、FAX等で送付致しますのでご連絡下さい。

※兵庫県ボランティア市民活動災害共済にコロナウイルス感染症補償が対象となりました。詳細はHPに掲載しております。

スクールボランティア募集中！

スクールボランティアとは、須磨区内の小・中学校の支援が必要な児童が、より楽しい学校生活を送るために、学校・児童・生徒（保護者）と協働し、支援するボランティア活動です。活動は週に1度程度です。活動内容は、主に特別支援学級の児童の見守りです。児童に寄り添って、居てくださるだけでとっても助かります。活動されている方は「子ども達から元気をもらっています！」と充実した時間を過ごされています。体験もできます☆



スクールボランティアの 皆さんへお知らせ



毎年、スクールボランティアとして活動中（活動希望者）のボランティアのみなさんと学校の先生方とが意見・情報交換するスクールボランティア交流会を夏休みに開催しておりますが、今年度は中止させていただきます。代わりにボランティアのみなさんにエールを送る情報冊子を作成中です。9月ごろ配布予定です。お楽しみに♪



「ちょこっとボランティア講座」受講生募集！

ボランティア活動は難しいものではありません。エレベーターのドアを閉まらない様に抑えておく、床に落ちたものを拾って渡す。小さな親切や気遣いから生まれるボランティア活動。あなたもちょこっと体験してみませんか？今回は、**ボランティア講座と区内障がい者施設でのボランティア体験の3日間の講座です。**

講座① 令和2年8月24日(月) 13:30～15:30

講座② 令和2年9月4日(金) 10:30～12:00

体験期間：令和2年8月26日(水)～9月1日(火)のうち1日

会場：須磨区役所2階201会議室 定員：20名 〻切：令和2年8月14日(金)

「須磨ネット連絡会」再開

須磨区中心に活動中のボランティアグループ・NPOの情報交換会「須磨ネット連絡会」を、3月より休止していましたが、7月に「ほっとぽっと あかりや」をお借りして再開しました。連絡会では、工夫して活動している、お休みしているなど現在の活動の様子などの情報交換を行いました。

※「須磨ネット連絡会」は、毎月第1水曜日須磨区役3階 地域活動支援コーナー13:30～15:30で開催しています。ご興味のある方は、いつでもご連絡下さい。



出演のボランティアまつり ～YouTube バージョン～ 出演者募集！！

毎年開催しておりました「出演ボランティアまつり」ですが、集まったの活動を避けるために、残念ですが今年度は中止とさせていただきます。今できる形で出演ボランティアのみなさんと何かしたい！と思い、SNS で動画を作成し公開することにしました。

ぜひ、作品にご参加ください♪ くわしくはチラシをご覧ください。 [完成した作品もぜひご覧ください！](#)



テーマ曲：明日があるさ (1曲を録画して部分的につなぎ1曲作成する)

公開日時：令和2年10月初旬予定 公開場所：YOUTUBE

申し込み方法：FAX・郵送・E-MAIL 申し込み締め切り：令和2年7月31日(金)

助成金について ～県民ボランティア活動助成のエントリー受付中です。

- ・今年度より新しく神戸市社会福祉協議会 ボランティア基金ボランティアグループ助成が始まります。
- 重複しての申請はできません。申請書はボランティアセンター窓口にあります。



	県民ボランティア活動助成	神戸市社会福祉協議会ボランティア基金 ボランティアグループ助成
対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日 ※1	令和4月1日～令和3年3月31日
活動日数	兵庫県内で12日以上	神戸市内で6日以上
対象経費の支出	60,000円以上 ※1	12,000円以上
助成金額	エントリー受理数により決定 (令和元年度助成実績 25,000円)	12,000円
エントリー受理期間	令和2年7月1日～8月31日	不要
申請書受付期間	令和2年11月2日～令和3年4月1日	令和2年12月13日～令和3年2月10日

※1 今年度は、活動日数・対象経費の支出の緩和条件があります。

編集後記：コロナの影響で今までの形でのボランティア活動が継続できない中、ボランティアセンターがボランティアの皆さんや地域の方のためにできる事は何かを考え、5月6月は企画・情報の発信を行いました。これからも、活動をアレンジして継続したり、情報提供をしてみなさんと進んでいきたいと思えます。活動について、いつでもご相談ください。今後は、コロナ禍で災害発生時も一か所に集まることが出来ず、SNSの活用が重要になると思えます。普段の活動にSNSを取り入れると、活動の幅が広がり、災害時にも役に立つと思えます。私も勉強して意識して、活動に取り入れていきたいと思えます。これからも、皆さんとつながりたいと思えます。佐田

お問合せ、
お申し込みは

神戸市須磨区社会福祉協議会

須磨区ボランティアセンター

〒654-8570 須磨区大黒町4丁目1-1 須磨区役所3階

TEL078-731-8922 FAX078-733-2533

E-mail : volu-cen@suma-shakyo.or.jp

